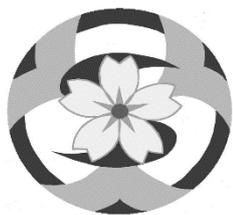


自ら学ぶ力 ・ 共に生きる心 ・ 心身の健康



# 青陵中だより

令和6年度 NO. 6

令和6年10月30日 発行



URL <http://schit.net/tama/jhseiryo/>

河野泰隆さんのお話し

校長 岩崎 紀美子

3年生は10月6日(日)から10月8日(火)まで修学旅行に行ってきました。2日目に薬師寺に行き、河野泰隆さんとおっしゃるお坊さんがお話をしてくださいました。10月28日(月)の全校朝礼でも話しましたが、全てを話すことができませんでしたので、以下に話すことができなかった部分も含め記します。

(…薬師寺の説明、如来様の説明がありました。省略します。)

今、私(河野泰隆さん)の話聞いてもらっていますが話を聞いていて、しんどくなると人間は顔を下に向けて話を聞く人が多いです。顔のことを面(めん)とか面(つら)とも言います。顔が下に向けている状態です。これは顔が下に倒れている状態でもあります。顔が下に倒れる、つまり面が下に倒れるから漢字で書くと「面倒」になります。皆さんが言う「面倒くさい。」という状態になります。面倒くさいときの気持ちとは何かをすることが嫌だな、避けたいなという気持ちです。気持ちが態度に現れてきます。でも、よく考えてみましょう。この面倒くさい状態を作っている人は誰でしょうか。友達でしょうか、先生でしょうか。友達でも先生でもなく皆さん自身です。私が今、皆さんに同じことを話していても、感じ方は人それぞれ違います。この話、面白くないなと思う人、あるいは何か楽しい話をしてくれるかと期待をしてくれる人、皆、違っていると思います。その人のその時の受け取り方で変わってきます。面白くないな、ということはその時、自分がその状態を楽しめていない、ということです。自分が勝手に面白くないと感じて、それを話が長いとか、暑いとか言い訳をすることは自分勝手なことです。ではどのようにしたらよいか、というと自分の気持ちを変えればいいのです。自分で嫌だな、と思って顔を下に倒しているのを、頑張って顔を上に向けてみてください。皆さんの顔は下にしていることによって暗く見えなかったのが、上に向けることによって、今日だったら、日差しで顔がよく見えます。日差しで皆さんの顔が明るくなると色は白になりますね。顔が白くなる。つまり、面が白くなる。ですからこの状態を「面白い」と言います。面白い状態になると顔が上に上がりますから、いろいろなものが見えてきます。いろいろなものが見えてくるとその中で興味があるものもあるかも知れません。

興味をもってみるものは、見たり聞いたりしているうちにそのことが面白くなってきます。つまり面倒がらずに顔を上げていろいろなものを見ることにより、面白いことが増えてくるのです。学校生活も同じです。学校ですから勉強をしなければなりません。勉強は大切です。でも、私は勉強よりも周りのことに興味をもつことがもっと大切だと思います。無理やり勉強をするのではなく、いろいろなものを見て興味をもって楽しんでください。きっと皆さんの学校生活は面白いものとなると思います。

このようなことをお話しくださいました。日常生活でも雨が降って陽が当たらない日は何となく意欲が減退します。つい、下を向いて歩いているような気がします。その反対に太陽が輝いているときには何となく良いことが起こりそうな気がして前を向いていることに私も気が付きました。少し嫌だな、面倒くさいな、と思うことがあっても頑張っ下を向かずに行動してみましよう。面白いことが起こるかもしれません。

おめでとう！！

#### 【多摩市陸上競技記録会】

《男子中学1年100m》	第4位
《男子中学1年100m》	第5位
《男子中学2年100m》	第4位
《男子中学2年1500m》	第3位
《男子中学1・2年走幅跳》	第1位
《女子中学1・2年800m》	第3位
《男子中学共通200m》	第4位
《男子中学共通200m》	第5位
《男子中学共通200m》	第7位
《女子中学共通200m》	第6位
《男子中学共通4×100m》	第4位

#### 【男子バスケットボール部】

《多摩市中学校バスケットボール大会》 第4位

頑張れ青陵中生！

皆さんの活躍をこれからも期待しています。